

今号の主な内容

- 2面 片町地域の住居表示を実施
- 2面 引きこもりでお悩みの方へ訪問相談・来所相談のご利用を
- 3面 景観まちづくり条例を改正
- 5面 新宿歴史博物館開館20周年記念写真展・新宿風景1975-1989
- 6面 ネズミ駆除相談
- 8面 新宿シティハーフマラソン



しんじゅくコール

☎ (3209) 9999

(午前8時～午後10時、1/1～3を除く毎日)

発行 新宿区 編集 区政情報課 (毎月5・15・25日発行)

〒160-8484 新宿区歌舞伎町1-4-1 ☎(3209)1111

ホームページ ☎ <http://www.city.shinjuku.tokyo.jp/>

携帯電話版 ☎ http://www.city.shinjuku.tokyo.jp/mobile/index_mobile.html



携帯電話用
二次元コード

地震への備えは

大丈夫ですが

マグニチュード7程度の首都直下地震は、いつ発生してもおかしくないといわれています。平成7年の阪神・淡路大震災では6千名以上の方が亡くなり、そのうち8割以上の方が建物の倒壊や家具の転倒により亡くなったといわれています。また、昨年は岩手・宮城内陸地震、岩手県北部での地震が発生し、建物の倒壊による死傷者の発生など大きな被害が起きています。

地震による災害から生命と財産を守り、被害をできるだけ少なくするためには、一人一人が日ごろから災害に備えることが大切です。

区では、災害に強い、逃げないで済む安全なまちづくりのために、耐震化支援事業や家具転倒防止器具等のあっせんなど、さまざまな事業を行っています。詳しくは、各担当課へお問い合わせください。



新潟県中越地震で被害を受けた住宅

地震に強い住まいに しませんか



耐震くん(耐震化支援事業イメージキャラクター)

区の建築物等耐震化 支援事業のご利用を

昭和56年(1981年)6月の建築基準法の改正で、耐震基準が強化されました。阪神・淡路大震災では、昭和56年5月以前に建てられた建築物の被害が大きかったことが報告されています。



お住まいの建物の建築時期を確認の上、区の建築物等耐震化支援事業をご利用ください。

【助成内容】▼木造建築物への助成(「予備耐震診断」無料技術者派遣・耐震調査・補強計画作成・耐震補強工事等の助成)、▼耐震シェルター・耐震ベッド設置への助成、▼非木造建築物への助成(耐震調査・補強計画作成への助成)、▼ブロック塀などの除去への助成

【問合せ】地域整備課(本庁舎8階) ☎(5273)3829へ。

パンフレット「地震に強い あなたの住まい」を作成

●本日1月15日の新聞に
折り込んでいます

建物の耐震化の必要性や、耐震診断から耐震補強工事までの流れ、実際に耐震補強工事を行った住宅の事例などをまとめました。区の耐震化支援事業も詳しくご紹介しています。ご利用ください。

地域整備課・特別出張所でも配布しています。

【問合せ】地域整備課(本庁舎8階) ☎(5273)3829へ。



耐震ベッド等を展示

【日時】1月26日(月)～30日(金)、
午前8時30分～午後5時15分
(27日(火)の本庁舎の展示は午後7時まで)

【会場】区役所本庁舎1階ロビー
・第1分庁舎1階ロビー

【内容】耐震ベッド・耐震シェルの模型・パネル展示

【問合せ】地域整備課(本庁舎8階) ☎(5273)3829へ。



▲昨年の展示の様子

震災時の負傷を防ぐために 家具転倒防止器具の 取り付けを

地震による負傷のうち3～5割が、家具等の転倒や落下が原因といわれています。



家具転倒防止器具は、危機管理課・防災センター(市谷仲之町2-42)・特別出張所に備え付けのパンフレット「防災用品のあっせん」でお申し込みいただけます。取り付け方法等が分からない方は、お申し込み時に危機管理課にご相談ください。

※災害時要援護者登録名簿に登録した方には、家具転倒防止器具の無料配布・取り付けを行っています。

【問合せ】危機管理課事業推進係(本庁舎4階) ☎(5273)3874へ。

「災害時要援護者登録 名簿」への登録を

自力で避難することが困難な方を地域全体で支援するため、ご本人やご家族の申し出に基づいて作成しています。名簿は区民防災組織、民生・児童委員、警察署、消防署に情報提供し、災害時の安否確認などの支援に備えています。

【対象】65歳以上の一人暮らしの方・障害者の方等で、災害時にご本人だけでは避難等が困難な方

【問合せ】▼危機管理課危機管理係(本庁舎4階) ☎(5273)4592、▼地域福祉課福祉計画係(本庁舎2階) ☎(5273)3517、▼健康推進課健康推進係(本庁舎7階) ☎(5273)3024へ。

防災とボランティア週間講演会 「生きる」みんなに届け 防災のメッセージ

【日時】1月18日(日)午後1時～4時(0時30分開場)

【会場】大久保地域センター(大久保2-12-7)

【対象】区内在住・在勤・在学の方、120名

【内容】▼防災人形劇「こぶたくんとおかみくん家を建てる」(幸田眞希・聖徳大学短期大学部保育科教授)、▼防災授業「なまず博士とあかずぎんの防災授業」(小澤邦雄・静岡県地震防災センター所長、人形劇団わにこ)、▼防災講演「生きる」みんなに届け!防災のメッセージ(国崎信江危機管理教育研究所危機管理アドバイザー)

※手話通訳あり
※起震車による地震体験、防災用品等の展示も実施

【費用】無料

【問合せ】危機管理課事業推進係(本庁舎4階) ☎(5273)3874へ。

防災パネル展

【日時】1月19日(月)～23日(金)午前8時30分～午後5時15分(20日(火)は午後7時まで)

【会場】区役所本庁舎1階ロビー

【内容】区・防災区民組織の取り組み紹介、防災用品の展示ほか

【問合せ】危機管理課事業推進係(本庁舎4階) ☎(5273)3874へ。

毎月15日号に掲載している「コラム」新宿まち・人・しごと」は、今号は休みです。

【問合せ】区政情報課広報係(本庁舎3階) ☎(5273)4064へ。